

NPO法人ブロードバンド・アソシエーション設立趣旨書

20世紀後半に始まった第三次産業革命とも呼ぶべき、情報通信技術の急速な発達により、国民のライフスタイルや企業活動には大きな変革が起こり始めています。ネットワークへの接続手段や通信規格の爆発的な普及は膨大で高密度な情報の自由なやり取りを可能にし、これまで人々や企業をつなぎとめていた狭い範囲でのコミュニケーション・チャンネルに対して、創造的破壊と再構築を迫っています。

21世紀の世界は、グローバル化の波にあらわれつつも、各地域で無差別テロや貧困・紛争などの対立がおきる一方、環境破壊という地球規模の様々な解決しなければならない問題をかかえています。医療・福祉・あらゆる分野で私達の前に示されているこれら多くの問題を解決しより良き世界を築く為に必要なキーワードは、「コミュニケーション（相互理解）」であるといえます。

21世紀の高度情報通信社会を迎え、技術の発達は「コンピュータの時代」から「コミュニケーションの時代」に移ろうとしています。その社会的なインフラの最も中核的な基盤となるものが「ブロードバンド」といわれる革新的な情報伝達の技術とその方法です。

私達は、「コミュニケーション（相互理解）」を促進し、より良き世界を構築するために、いまだ混沌として真の姿を現していない「ブロードバンドによる新しいネットワーク社会」を模索し、新しい技術・産業革命の本質を積極的に追求すると同時にブロードバンドを戦略的基軸とした、21世紀型社会モデルを具現化していかねばなりません。

以上のような問題意識に基づき、ブロードバンドの研究、開発、普及に関するイノベーションを創発し、我が国がおかれている経済的窮境から脱却するためのパラダイム・シフトを起こす起爆剤となり、日本発の新しいビジネス形態を生み出すべく、産・官・学の枠を越えたネットワーク組織、「特定非営利活動法人ブロードバンド・アソシエーション」を設立するものであります。

平成15年8月4日

NPO法人ブロードバンド・アソシエーション

設立代表者 藤田史郎